報告 防1

全 員 協 議 会 資 料 令和5年(2023)3月24日 防災安全部防災安全課

災害情報管理システムの運用開始について

令和3年大雨災害等を踏まえ、災害情報の収集・共有、市民への情報発信等、本市の 災害対応業務を改善するため、本年度、災害情報管理システムを導入しました。今後、 このシステムを活用し、災害対応の迅速化と進捗管理・市民への情報発信の強化を図っ てまいります。

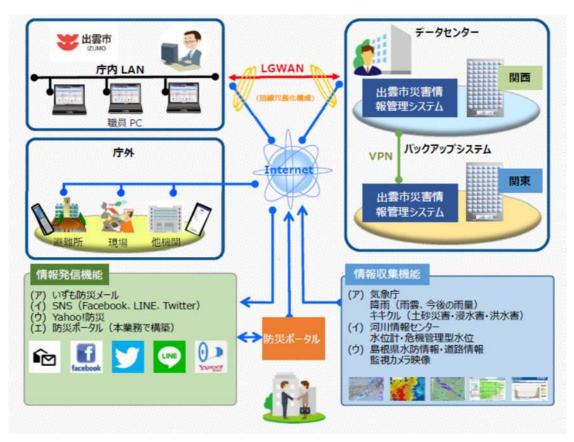
災害情報管理システムの概要を下記のとおり報告します。

記

1. 運用開始日

令和5年4月1日

2. システムイメージ図



- ・インターネット回線、LGWAN(総合行政ネットワーク)回線の両方からシステムにアクセス可能であり、同時に多数の職員がシステムを使用できます。
- ・インターネットに接続できるタブレット、スマートフォンがあれば、現場から通報 内容の確認や写真の登録ができ、災害対策本部で現地の様子を把握できます。

3. システムの主な機能及び整備内容

機能及び整備内容	概要
①災害G I S機能	災害情報(被害の内容や場所)や対応状況を地図上に 表示します。
②災害情報管理機能	市が収集した災害情報(被害の内容や場所)や対応状況を一覧表示します。
③避難所運営機能	避難所の状況(避難者数、避難所混雑状況等)や物資 要請などをシステム上で一元管理します。
④備蓄品管理機能	備蓄倉庫等の資機材の在庫、入出庫状況等を管理します。
⑤発令情報収集・判断機能	河川水位、雨量等の各種情報を一元管理し、システム内で確認できます。
⑥情報配信機能	避難情報や避難所開設情報等をSNSやいずも防災メール、Yahoo!防災速報にワンオペレーションで配信します。
⑦防災情報サイト構築	防災情報を集約した専用ホームページを構築し、避難 情報や避難所開閉情報、道路通行止め情報等を公開し ます。
⑧タブレット端末の活用	タブレット端末を活用し、市役所庁舎内だけでなく、 避難所や災害現場でシステムが利用できます。

4. 操作研修

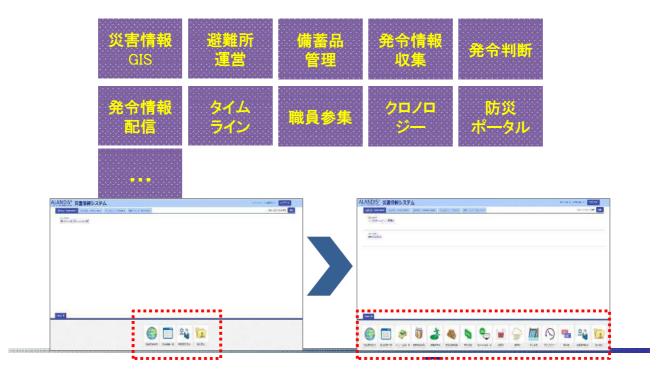
- (1) 市職員向け…令和5年3月~
- (2) コミュニティセンター職員向け…令和5年4月~

5. システムを活用した災害対応訓練

5月下旬に実施予定(本庁、行政センター、コミュニティセンター等)

災害情報システムの特徴① ~機能別パッケージ~

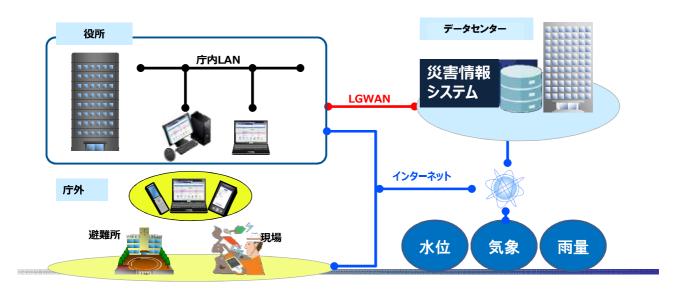
機能ごとにパッケージ化。必要な機能だけを無駄なくシステム化



災害情報システムの特徴② ~ハイブリッド型を採用~

インターネットとLGWAN回線の複合型クラウドで庁内外から利用

庁外からは、モバイルサイトでスマートフォン、タブレット等によるインターネット回線でアクセス。 庁内からは、LGWANからの利用で、災害時の輻輳も解消。個人情報の取り扱いも可能。



災害情報システムの特徴③ ~地図で災害情報を共有~



災害情報システムの特徴③ ~地図で災害情報を共有~



災害情報システムの特徴4 ~避難所運営~

開設状況を一元的に管理することが できる本部機能

- 一括開設-閉鎖、避難人数-定期報告
- 一覧表示も可能

視覚的に施設の状況を確認できる各 避難所機能

避難所の状況、避難人数の割合を可 視化して表示



スマートフォンによる運用も可能

固定端末がない場所からもモバイル端末にて定期報告を行うことが可能



災害情報システムの特徴⑤ ~備蓄品管理~

平常時から備蓄品の入出庫状況とそ の履歴を管理

備蓄品の在庫数量・消費期限・購入日 時を管理可能

<u>内閣府物資調達・輸送調整等支援シ</u>ステムとのデータ連携を実現

市内だけでなく周辺自治体との物資調達管理が可能





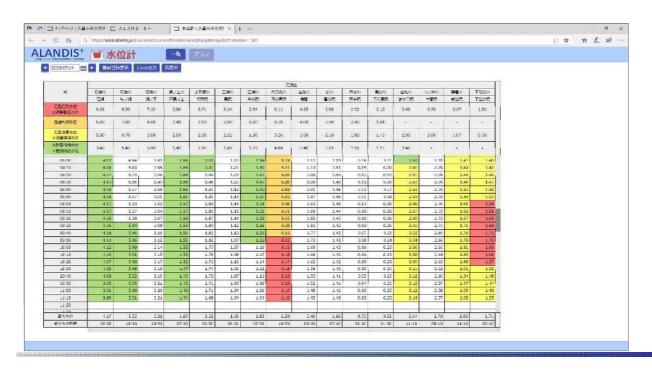
スマートフォンによる運用も可能

固定端末がない場所からもモバイル端末にて在庫管理を行うことが可能



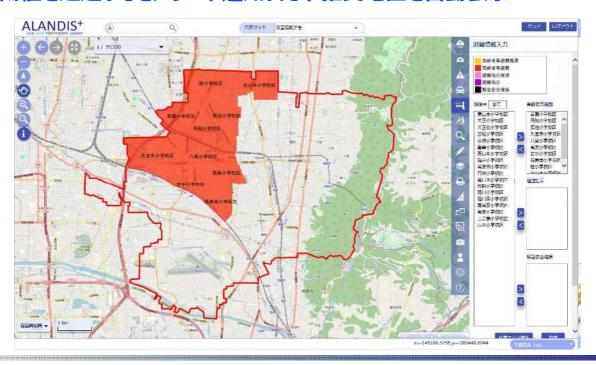
災害情報システムの特徴⑥ ~発令情報収集~

災害地図に"発令情報"を集約して表示



災害情報システムの特徴⑦ ~発令判断支援~

閾値を超過するとアラート通知。発令推奨地区を自動表示



災害情報システムの特徴⑧ ~発令情報配信~



防災行政無線、HP・防災メール・Twitter・facebookなどへ防災情報の発信

災害情報システムの特徴⑨ ~住民への情報公開~

